広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2025 5
令和7年5月1日
No.738

おもちゃがいっぱい、楽しいな！

はなわこども園に併設する
子育て支援施設「ぽっぽ」では、
「子育てサロン」が定期的に開催されています。
ぜひ、ご参加ください。

関連記事 2～5ページ

今、塙町の結婚・子育てがアツい

全力応援！　あなたの結婚・子育て

塙町では、
町民の皆さんが安心して子どもを産み、
育てることができるために、
結婚・妊娠・出産・育児に至る親と子の健康増進と、
不安、経済的負担の軽減のため、
切れ目のない支援に取り組んでいます。
今月号では、
町の結婚・子育てに関する
主な応援事業についてご紹介します。

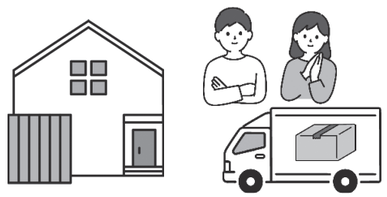
結婚したら

塙町結婚御祝金

■**金額**　１組につき一律**10万円**
■**要件**　①町に住所を有し、居住していて、今後も定住する意思がある。
②過去にこの御祝金を受けたことがない。
■**申請方法**
申請用紙と必要書類（戸籍謄本・住民票謄本）を併せて提出してください。
なお、提出期限は、婚姻届が受理されてから起算して１年以内です。
■**問い合わせ先**　まち振興課　地域づくり係　☎43-2112

塙町結婚新生活支援事業補助金

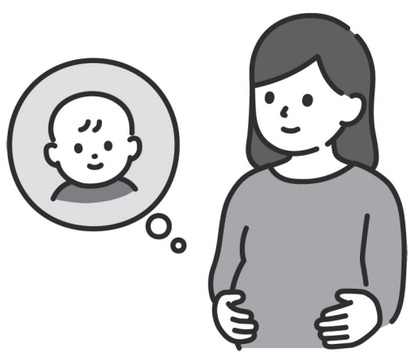
■**対象世帯**
①毎年１月１日から翌年３月31日までに婚姻された世帯
②直近の所得証明書に記載された所得額が、ご夫婦合わせて500万円未満の世帯
（※奨学金を返済している世帯は、奨学金の年間返済額をご夫婦の所得から控除）
③ご夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下
④対象となる住居が町内　など
■**補助対象**
新居の住宅、新居への引っ越しまたは新居のリフォーム費用
■**補助額**
補助対象を合計した額とし、ご夫婦ともに29歳以下の世帯は、１世帯当たり**60万円**、39歳以下は**30万円**を限度とします。
■**問い合わせ先**
まち振興課　地域づくり係　☎43-2112



妊娠したら

妊婦支援給付金（旧 出産・子育て応援ギフト）

妊娠届出後、妊婦の方の経済的支援を目的に２回に分けて給付金を支給します。
■**対象者**
申請時点で町に住所がある妊婦の方
■**支給額**
１回目　妊娠届出後
5万円
２回目　出産予定日の８週間前の日以降
5万円×胎児の数
■**問い合わせ先**
健康福祉課　健康推進係　☎43-2115



妊産婦一般健康診査費助成および妊婦歯科健康診査費助成

妊娠から産後１カ月までの間に行う定期健診（妊娠中15回、産後２回）、妊婦歯科健康診査（１回）について助成します。

■問い合わせ先
健康福祉課　健康推進係　☎43-2115

子育て支援アプリ

子育て支援アプリ「はなわすまいるアプリby 母子モ」を提供しています。アプリでは、妊娠・出産に関することや、子育てに役立つ情報を掲載しています。ぜひ下記のQRコードからアプリをインストールしてください。

妊娠から出産、育児までをフルサポート
母子手帳アプリ
はなわ
すまいるアプリ
by 母子モ

出産したら

塙町出産御祝金

令和６年４月２日以降に誕生したお子さんを対象に、１人につき**15万円**を交付します。

■交付対象保護者
①お子さんの出生日において、町に住所を有し、居住している方
②お子さんの出生日において、父母のどちらかが１年以上連続して町の住民基本台帳に記載されている方
③お子さんの出生後、当該お子さんとともに引き続き町内に居住する意思がある方
④申請日において、当該世帯が町に納入すべき町税または使用料、手数料、分担金等その他町に対する債務を滞納していない方

■交付額
満１・３・５歳の誕生月以降にそれぞれ５万円、計15万円を交付します（出生日以降、引き続き町に住所を有し、居住していることが必要です）。

■交付申請方法
祝金の交付を受けようとするときは、交付申請書に必要書類を添えて町まで提出をお願いします。
なお、お子さんとともに引き続き町に住所を有していれば、出生日を基準として１年以内に申請することができます。

■問い合わせ先
まち振興課　地域づくり係　☎43-2112

誕生祝い品の贈呈（ウッドスタート事業）

新たに町で生まれたお子さんや、町へ転入してきた１歳未満のお子さんに、木でつくられたおもちゃを贈呈しています。

■問い合わせ先　健康福祉課　福祉係　☎43-2115

第１子のお子さん

塙町オリジナルつみき「花のつみき」にお子さんのお名前、生年月日、出生時身長・体重をプリントして贈呈します。

第２子以降のお子さん

塙町オリジナルつみき「花のつみき」または「木のおもちゃセット」どちらか希望されたおもちゃを贈呈します。

乳幼児子育て用品支援事業

２歳未満のお子さんの子育てに必要な紙おむつや粉ミルクの購入について、一月当たり**3,000円**の支援を行っています。

■問い合わせ先
健康福祉課　福祉係　☎43-2115

子育て世代の交流の場

子育てサロン

妊婦の方や、子育て中のお父さん、お母さん、祖父母の方を対象に、子育て世代の方の交流の場を設けています。また、育児相談や栄養相談、一時預かりを実施しています。

■申し込みおよび問い合わせ先
健康福祉課　健康推進係　☎43-2115

子どもと子ども、親と親との交流の場に

子育てサロン利用者
近藤　ゆかりさん（中塚）

子育てサロンでは、親子との触れ合いの時間はもちろん、子ども同士の交流の場だけではなく、親と親との交流の場にもなっています。子どもたちが伸び伸びと遊べる場があるのはとてもいいですね。
塙町は子育ての支援も充実しており、すくすくサロンでは、子育てに対する不安や悩みを相談でき、とても助かりました。

子育て世代包括支援センター

妊娠や出産、子育てに関する疑問や不安についての相談を、町の保健師等がお受けします。

■問い合わせ先
健康福祉課　健康推進係　☎43-2115

子ども子育て支援パンフレット

今回紹介しました事業のほかにも、町では、数多くの子育て支援事業を行っています。詳しくは町ホームページに掲載されていますので、ぜひご覧ください。

町と地域をつなぐパイプ役

令和７年度行政区長を委嘱

宮田町長から委嘱状が交付される車田真人塙一区長(右)

令和７年度塙町行政区長会が、４月17日（木）、塙農村勤労福祉会館で行われ、宮田秀利町長から行政区長43名に委嘱状が交付されました。

会終了後、塙町区長連合会総会が行われ、会長に渡邉松吉さん（矢塚区長）が選出されたほか、副会長３人、理事８人が選任されました。

行政区長の皆さんには、町と地域をつなぐ役割を担っていただきます。１年間よろしくお願いします。

令和７年度行政区長（敬称略）

区名	氏名	区名	氏名
塙一	車田 真人	大畑	鈴木喜美雄
塙二	齊藤 隆	田代	菊地 勝
塙三	斉藤 幸一	那倉	小峰 保彦
※塙四	佐藤 隆則	◎矢塚	渡邉 松吉
塙五	伊藤 弘行	片貝	小松本一夫
○塙六	金澤 拓	折篭	緑川 稔
上渋井	白坂 武久	※湯岐	髙縁 武文
堀越	佐藤 秀仁	木野反	松本 良夫
小高	鈴木 勝仁	前田	近藤 泰現
○西河内	上妻 章一	森之根	藤成 寛味
東河内一	佐藤 庄伸	川上一	須藤 幸彦
※東河内二	近藤 和彦	※川上二	白石 嘉彦
水元	鈴木 英昌	川上三	大野 元広
八幡	佐藤 要一	川上四	北郷 裕也
赤坂	近藤 広行	※上石井	片野 税
常世中野	小野 幸男	稲沢	金澤 真治
竹之内	下重 政壽	台宿一	金澤 義光
板庭	藤田 好茂	※伊香	青砥 敏則
中塚	松本 賢一	植田	金澤 康明
田野作	星 郁生	※真名畑	鈴木 保男
山形	藤田 正美	○台宿二	山口 修
※大蕨	廣瀬 修一		

◎会長　○副会長　※理事

塙町職員採用候補者試験を実施します

塙町の未来はあなたがつくる！

■問い合わせ先　総務課 総務係　☎43－2111

行政職・保健師・保育士・幼稚園教諭

職種	受験資格	採用予定者数	試験日	試験内容
行政職（大卒程度）	平成２年４月２日から平成16年４月１日までに生まれた方	若干名	７月13日（日）	教養試験・適性検査
保健師（資格免許職）	平成２年４月２日から平成16年４月１日までに生まれた方で、保健師の資格を有する方または令和８年３月までに取得見込みの方			
保育士・幼稚園教諭（資格免許職）	平成２年４月２日から平成18年４月１日までに生まれた方で、幼稚園教諭免許および保育士資格の両方の資格を有する方または両方の資格を令和８年３月までに取得見込みの方			

◆試験の時期
- 第一次試験　７月13日（日）
- 第二次試験　合格者に別途通知

◆試験会場
- 第一次試験　福島大学
- 第二次試験　合格者に別途通知

◆試験の方法

試験職種に応じた学力試験を行います。
- 第一次試験　教養試験・適性検査
- 第二次試験　面接・作文試験

◆受験の手続き

（１）申込用紙の請求

塙町役場で直接受領するか、町のホームページからダウンロードしてください。

（２）受験申し込み方法

申込用紙に必要事項を記入し、110円切手を貼った自分宛の返信用封筒とともに提出してください。

◆受付期間

５月１日（木）～６月13日（金）
（土・日・祝日を除く）
午前８時30分～午後５時15分

塙町ホームページはこちらから

満百歳を迎えられた宮田さん

宮田敏子さん（本町）

祝 百歳

３月29日（土）に満百歳を迎えられた宮田敏子さん（本町）への祝状と記念品の贈呈式が、同日、宮田さん宅で行われました。

式では、宮田秀利町長から、県知事からの賀寿および記念品、町からの賀寿および記念品等、町社会福祉協議会からの記念品がそれぞれ贈呈されました。

その後、ご子息夫人の宮田多美子さんから花束が贈呈され、親族を代表して、ご令孫の宮田寛子さんが謝辞を述べました。

大正14年生まれ。子ども３人、孫７人に恵まれる。長寿の秘訣は、60年以上、自営業の店で働いていたこと。たくさんの人とおしゃべりすること。

塙町民「宿泊割」キャンペーン

お１人様１泊当たり5,000円割引

■キャンペーン期間

４月15日（火）から９月15日（月）までのご利用分

■対象者

町民（住民基本台帳に記載されている方）の宿泊、町民と一緒に宿泊される町外在住のご親戚・ご友人など

■利用方法
- 宿泊の予約は直接、宿泊施設へ電話でお願いします。
- 予約時に「塙町民宿泊割」利用の旨を必ず伝えてください。

■その他
- １泊当たりお１人様10,000円以上の宿泊で5,000円割引します（連泊での利用も可能です）。
- 期間終了前でも600人泊に達し次第、キャンペーンは終了します。

■問い合わせ先

塙町地域創生事業推進協議会
（事務局・塙町観光協会）
☎43-3400

対象の宿泊施設は塙町ホームページで確認できます

那須町の道の駅には魅力がいっぱい！

～美味しいグルメや特産品をお楽しみください～

八溝山周辺地域定住自立圏

平成26年1月、栃木県（大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町）・福島県（棚倉町・矢祭町・塙町）・茨城県（大子町）の2市6町による『八溝山周辺地域定住自立圏』が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

道の駅 那須高原友愛の森

「道の駅那須高原友愛の森」は、標高470mにあり、那須高原の入口に位置しています。那須観光の拠点として、情報を発信するとともに、買い物、食事、そして体験施設を備えた道の駅です。

令和6年7月には、これまで別々の施設として営業してきた農産物直売所と物産センターを集約した「那須高原ロイヤルマルシェ」が新たにオープンしました。

マルシェでは、那須高原の新鮮な農産物や特産品を取りそろえており、さらに、那須の食の魅力に出会える「なすとらん」と那須の工芸に親しむことのできる「工芸館」も皆さんのお越しをお待ちしています。

▲「工芸館」季節の飾りや篠工芸、陶芸や木工作品などが並ぶ

地元作家による作品の展示、即売コーナーがあります。制作風景を見学することができるほか、実際に体験することもできます。

▼問合せ　道の駅那須高原友愛の森
☎0287-78-0233
〒325-0303
栃木県那須郡那須町大字高久乙593-8

ホームページ

▲町制70周年を記念して生まれた「那須ロイヤルポーク焼売」

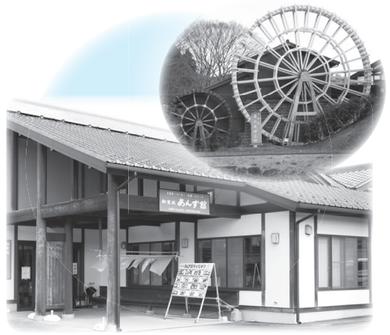
町内で生産された豚肉を使い、食べればジューシーな味わいが口の中に広がります。ウスターソースをつけて召し上がるのがおすすめです。

道の駅 東山道伊王野

「道の駅東山道伊王野」は、那須町の東部に位置している伊王野地区の国道294号沿いにあります。伊王野地区には古くから街道が通り、今も施設や文化財が残り、伝説や民話が伝わる地区でもあります。

東山道伊王野の名物と言えば、大きな2連の水車、そして直径2mの巨大石臼で挽いた地粉を使った美味しい手打ちそばです。さらに、地元の特産物を扱う「物産センター」があり、「あんず館」では、地場産の野菜とお米を使った料理が食べられます。また、そばソフトを扱う「茶屋」も軒を並べています。

田園風景に春を感じ、懐かしい雰囲気を感じてみませんか。



▲伊王野温泉神社付け祭り（那須町無形民俗文化財）で使用される神輿

▶「伊王野まつり伝承館」

伊王野温泉神社の例大祭（11月2・3日）で、お囃子を響かせ、街中を練り歩く2台の山車が展示してあります。例大祭では、それぞれのお囃子が競い合う大迫力の「出合い」が行われます。

▼問合せ　道の駅東山道伊王野
☎0287-75-0653
〒329-0032
栃木県那須郡那須町大字伊王野459

ホームページ

▲「水車天ざるそば」1,250円

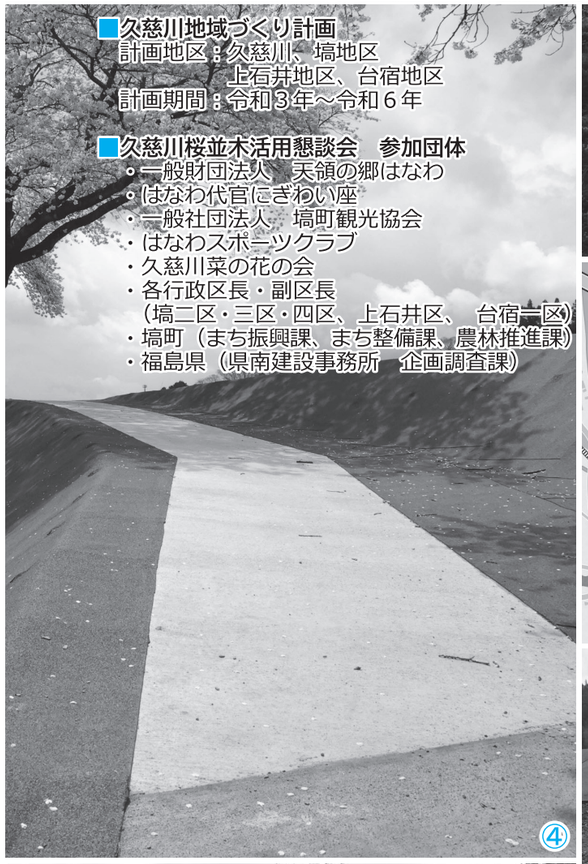
お食事処「水車館」では、打ちたてのお蕎麦が食べられます。また、事前の予約でそば打ちの体験もできます。

②

①

■久慈川地域づくり計画
計画地区：久慈川、塙地区
上石井地区、台宿地区
計画期間：令和3年～令和6年

■久慈川桜並木活用懇談会　参加団体
・一般財団法人　天領の郷はなわ
・はなわ代官にぎわい座
・一般社団法人　塙町観光協会
・はなわスポーツクラブ
・久慈川菜の花の会
・各行政区長・副区長
（塙二区・三区・四区、上石井区、　台宿一区）
・塙町（まち振興課、まち整備課、農林推進課）
・福島県（県南建設事務所　企画調査課）



④

③

久慈川サイクリングロードに階段・スロープが設置

福島県の「元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業」により、「久慈川地域づくり計画」として、「久慈川桜並木活用懇談会」の皆さんが、地域資源であるサイクリングロードなどの魅力を高めるため、計3回の懇談会を実施し、その内容の一環として、県が整備主体となり、サイクリングロードに階段やスロープが設置されました。皆さん、ぜひご利用ください。

■元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業

県の多彩な風土や観光資源、地域資源を活用し、持続的成長が可能な個性と魅力ある美しい地域づくりや交流人口の拡大に結びつく施策を地域団体・住民や市町村とともに考え、地域づくりを推進し、地域に愛着と誇りを持ち、未来に希望が持てる地域社会の実現を目指す。

⑥

⑤

祝 入園・入学式

次のステージへ新たな一歩を踏み出します

4月4日(金)
はなわこども園保育部入園式
4月7日(月)
塙・笹原小学校入学式
塙中学校入学式
4月8日(火)
はなわこども園幼稚部・
笹原幼稚園入園式

⑨

⑩

⑪

⑪ 広報はなわ 2025-5

④

①

③

②

⑥

⑤

⑧

⑦ 広報はなわ 2025-5 10

①今日から１年生！(笹原小)
②お母さんに抱っこされながらお話しを聞きます(保育部)
③お友達さっそくできたかな(保育部)
④新しいノート、使うのが楽しみ(塙小)
⑤みんな笑顔ではいチーズ！(幼稚部)
⑥新しい制服に身を包みます(塙中)
⑦校長先生から教科書が贈られました(塙小)
⑧返事をしたお子さんを温かく見守ります(笹原幼)
⑨新入生代表の神永琥羽さんが誓いのことばを述べました(塙中)
⑩パパ、ぼく、はやくお友達と遊びたいな！(幼稚部)
⑪お母さんの膝の上で安心した表情(保育部)
⑫真剣な表情で入学式に臨みます(塙中)

健康推進だより 117

塙町限定

■問い合わせ先
健康福祉課 健康推進係　☎43－2115

小児科・産婦人科　無料オンライン相談

塙町にお住まいの妊婦の皆さん、未就学児の保護者の皆さん限定でご利用いただけます。主な機能は左記の3つで、ご利用はLINEの友だち追加からが便利です。

いつでも相談
24時間受付
ウェブサイトから小児科医・産婦人科医・助産師へ気軽に相談

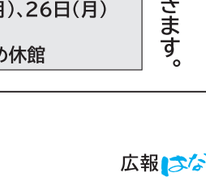
夜間相談
平日 午後6時～10時
LINEチャット、音声通話、ビデオ通話、電話
1枠10分予約制

助産師相談
月・水・金 午後1時～5時
助産師とLINEチャット
予約不要

産婦人科オンライン
@sanfujinkaonline

小児科オンライン
@syounikaonline

※ご利用には「合言葉」が必要です。
利用を希望される際は、問い合わせ先までご連絡ください。



図書館からのお知らせ

おとうさん・おかあさんの本

5月のテーマ

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今回は、その中から一冊の本を紹介します。
なお、読みたい本が貸し出し中の場合は予約もできます。

「どうしてパパとけっこんしたの？」
どうぶつたち　それぞれのこたえ」

桃戸（ももと） 栗子（くりこ）/作
福音館書店

●ものがたり

ペンギン、ライオン、カピバラなどの子どもが、それぞれのママに質問します。「どうしてパパとけっこんしたの？」。「パパがくれた小石がとてもステキだったから」と答えたのはペンギンのママ。気になるほかのママの答えは？

【5月の図書館の開館・休館情報】
■開館時間　火曜日～土曜日・・・午前10時～午後7時
日曜日・祝日・・・・午前10時～午後5時
■休館日　7日(水)、12日(月)、19日(月)、26日(月)
31日(土)
※31日(土)は図書整理のため休館

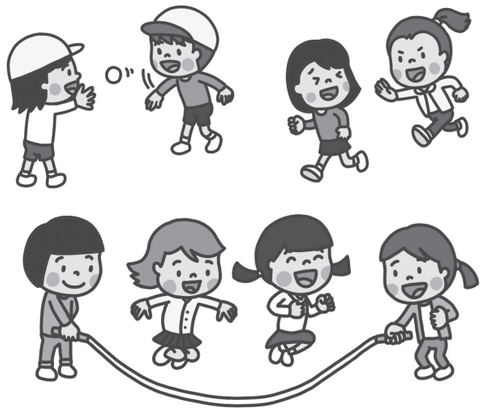
新刊案内

「老人初心者の青春」

阿川（あがわ） 佐和子（さわこ） / 著
中央公論新社

●内容

若いうちが花？　いえいえわが青春は、今なり！　古稀を迎えても好奇心は衰え知らずの著者の、読むと元気になる必笑エッセイ。



マナビイはなわ

生涯学習だより～5月号～

町内の小学生までのお子さんは
第1・3日曜日にアリーナが無料で利用できます

町内在住の小学生までのお子さんに第1・3日曜日の町営体育館アリーナを無料開放しています。

幼稚園児や小学3年生までの児童の皆さんは保護者の方同伴でお願いします（同伴者の方も無料）。小学4年生以上の児童の皆さんのみの利用の場合は、保護者の方の署名が必要です。

利用時間は午前9時から午後5時までです（同伴者の方がいない場合は午後4時まで）。

みんなの体育館ですので、ルールを守って仲良く遊びましょう。

申込受付は、生涯学習課（塙町公民館）です。

■問い合わせ先　メールアドレス QRコード
生涯学習課
☎43－2644 FAX43－4433
メール　k-sg@town.hanawa.fukushima.jp
塙町公民館　☎43－0320
あぶくま高原美術館　☎42－2510

町営体育施設使用料のご案内

施設および設備	区分		午前 9:00～12:00	午後 13:00～17:00	夜間 17:30～21:00	全日 9:00～21:00	その他	電気料
	体育館	アリーナ	770円	990円	1,100円	2,420円	個人使用 50円／時（税別）※参照	440円／時
		柔道場						
		剣道場						
		トレーニング室	330円	440円	550円	1,100円		110円／時
		放送設備				770円		—
	テニスコート（ ）の数字は小中高生		770円（380円）	990円（490円）	1,100円（550円）	左記以外の時間	330円／時（160円／時）	440円／時
	運動場		1日または1回につき		使用者が入場料などを徴収するとき 使用者が入場料などを徴収しないとき			22,000円 2,200円
	山村広場（夜間照明）		2,200円／時 1時間未満の場合は30分を1単位として1,100円とする					
	野球場		1日または1回につき		使用者が入場料などを徴収するとき 使用者が入場料などを徴収しないとき			22,000円 2,200円
	管理棟		880円	1,100円	1,320円	暖房料　330円／時		—
	特別使用料		スポーツ振興および教育委員会が公益上必要と認めた使用以外の使用					

※　体育館使用料は、消費税相当額を加算しますが、その合計額に10円未満の端数が生じた場合は、その金額を切り捨てます。
例　個人使用で1人1時間使用する場合
使用料50円（5円の端数切り捨て）

◎　申込受付は、生涯学習課（塙町公民館窓口）で行っています。

◎　利用時に18歳以上の方がいない場合、使用許可申請書に保護者の方の署名が必要です。
なお、午後4時以降の利用の場合、18歳以上の保護者の方の付き添いが必要です。

くらしの情報

◆塙町役場の電話番号（代表）
TEL　0247-43-2111
FAX　0247-43-2116
◆町のホームページアドレス
https://www.town.hanawa.fukushima.jp/
◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43−2111
町民課	43−2113
	43−2114
健康福祉課	43—2115
（高齢者支援係）	43−2227
地域包括支援センター	43−2224
農林推進課	43−2118
まち振興課	43−2112
まち整備課	43−2117
生活環境課	43−2148
会計室	43−2149
議会事務局	43−2150
農業委員会	43−2119
学校教育課	43−4050
生涯学習課	43−2644
公民館	43−0320
あぶくま高原美術館	42−2510
図書館	43−0808
学校給食センター	43−0188
はなわこども園	57−8700
笹原幼稚園	43−0601
東白衛生組合	43−0378

入札情報

6月1日は、「人権擁護委員の日」

福島地方法務局人権擁護課

全国人権擁護委員連合会では、人権擁護委員法の施行日である６月１日を「人権擁護委員の日」と定め、地域住民の中にあって国民の基本的人権を擁護するという人権擁護委員の使命を再認識するとともに、全国各地でこの日を中心として、その地域の実情に応じた啓発行事などを実施することにより、人権擁護委員制度の周知徹底と人権尊重思想の普及高揚を図ることとしています。

そこで、福島県人権擁護委員連合会および福島地方法務局においても、６月１日の「人権擁護委員の日」を中心に、県内各地で啓発活動および特設人権相談所を開設します。

■日時　６月８日(日)
午前10時～午後３時

■場所　塙町役場

■その他
相談は無料で、秘密は厳守で行います。その他の開設場所や日程は、福島地方法務局のホームページで確認することができますが、やむを得ない事情により、開催日時などを変更する場合があります。

なお、電話相談については随時行っていますので、ぜひご利用ください。

〈みんなの人権 110 番〉
☎ 0570-003-110
〈こどもの人権 110 番〉
☎ 0120-007-110
〈女性の人権ホットライン〉
☎ 0570-070-810

■問い合わせ先
福島地方法務局
人権擁護課
☎ 024-534-1994

納付はお済みですか？

町民課　課税係

自動車税種別割の納期限は６月２日(月)です。

自動車税種別割は、銀行などの金融機関のほか、コンビニエンスストアでも納付できます。

また、インターネットを利用したクレジットカードでの納付や、キャッシュレス決済アプリによる納付をすることもできます。

忘れずに納期限までに納めましょう。

■問い合わせ先
県南地方振興局県税部課税課
☎ 0248-23-1519

しあわせ金婚夫婦表彰 お申し込みを

塙町社会福祉協議会

福島県老人クラブと福島民報社が主催する「しあわせ金婚夫婦表彰」が実施されます。昭和50年１月１日から 12 月31日までに結婚された方は、塙町社会福祉協議会へお申し込みください。

■対象者
昭和50年１月１日から12月31日までに結婚されたご夫婦

■受付期限　７月４日(金)

■その他
昨年までに申し込みの手続きをされなかったご夫婦も対象となりますのでお申し込みください。

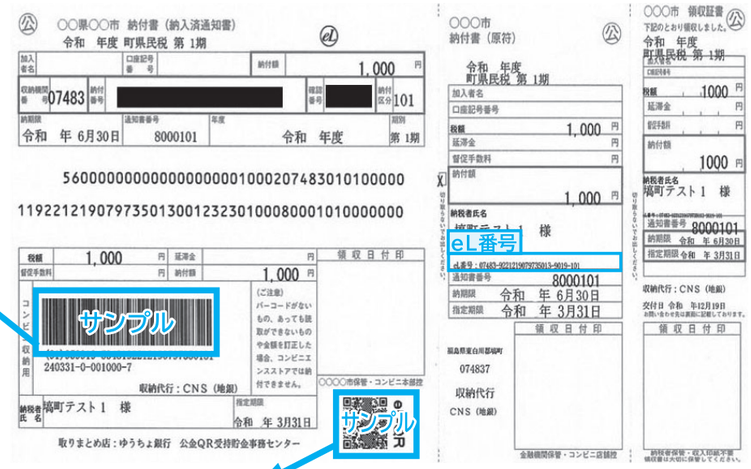
■問い合わせ先
塙町社会福祉協議会
☎ 43-2154

町税等の納付が手軽にできます

町民課　課税係・収納係

町税等の納付方法は以下のとおりさまざまな種類がありますので、自分にあったものをご利用ください。

	町県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料
口座振替	○	○	○	○	○	○
コンビニエンスストア	○	○	○	○	○	○
スマートフォンアプリ	○	○	○	○	○	○
地方税統一QRコード	○	○	○	○	×	×



口座振替が便利でおすすめです！

○口座振替のメリット
１．納付忘れがない
２．納付書の管理がいらない
３．手続きは初回の登録のみ
４．非対面で納付できる

○口座振替の取扱金融機関
・東邦銀行
・白河信用金庫
・東西しらかわ農業協同組合
・福島銀行
・大東銀行
・ゆうちょ銀行

○金融機関窓口または塙町のホームページからお申し込みできます。

塙町　Web口座振替　検索

スマートフォンアプリ

○ PayPay請求書払い
○ PayB
○支払秘書
○ J-Coin請求書払い
○ d 払い 請求書払い
○ au PAY（請求書支払い）

※スマートフォンアプリを起動し、納付書に記載されたバーコードを読み取って納付してください。

地方税統一 QR コード（eL-QR）

○全国の金融機関
○クレジットカード
○インターネットバンキング
○口座振替(ダイレクト方式)
○ペイジー(ATM など)
○スマートフォンアプリ
※ eL-QR に対応する金融機関やクレジットカード、スマートフォンアプリなどのみ。
※クレジットカードで納付する場合、システム利用料がかかります。
【納付方法】
●金融機関
金融機関窓口で納付してください。
●クレジットカード、インターネットバンキング、口座振替(ダイレクト方式)、ペイジー(ATM など)
「地方税お支払サイト」にアクセスし、納付書に記載された eL-QR を読み取るか、eL 番号を入力して納付してください。
●スマートフォンアプリ
スマートフォンアプリを起動し、納付書に記載された eL-QR を読み取って納付してください。
※「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

■問い合わせ先
町民課　課税係・収納係　☎ 43-2113

地方税お支払サイトはこちら

お悔やみ申し上げます

3月16日から4月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
増子キヌ子 さん	86歳	伊香
深谷　ハナ さん	101歳	伊香
成瀬　キエ さん	89歳	那倉
芳賀　一美 さん	88歳	上石井
金澤　キン さん	90歳	伊香
根本　忠義 さん	88歳	台宿
金澤ハルエ さん	81歳	川上
石井　國友 さん	92歳	湯岐
原　喜雄 さん	94歳	台宿

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に申し出てください。

宮田秀利町長代理の秦教育長(左)と近藤徳宏さん(右)

近藤作多子さん　瑞宝双光章受章

４月 24 日(木)、役場庁舎応接室で、叙勲「瑞宝双光章」受章伝達式が行われました。１月にご逝去された近藤作多子さん(赤坂)が瑞宝双光章を受章され、秦公男教育長からご子息の徳宏さんに、勲章と勲記、位記が伝達されました。近藤さんは、昭和34年から教員を勤められ、矢祭町立関岡小学校教頭、石井小学校教頭、内川小学校長を経て、平成８年に矢祭町教育委員会教育長に就任。２期８年にわたり、矢祭町の教育行政の振興、充実に貢献されました。

交通安全のルールを学びました

ふくしまキッズマン(左上）と一緒にじゃんけんをしました

４月18日(金)、はなわこども園で、ふくしまキッズマンをお迎えし、同園幼稚部と笹原幼稚園合同の交通安全教室が行われました。歌のパフォーマンスやじゃんけんを楽しんだ後、大きな絵本で交通安全のルールを学びました。園児たちは、何が危ないのか、どうしたらいいのかを学び、「道路には飛び出さない」、「駐車場では遊ばない」などの交通安全のルールを守ることをふくしまキッズマンと約束しました。

野点コーヒーに挑戦！

春の原風景と野点コーヒーを楽しみました

ゲストの元地域おこし協力隊シモジマン(左)とサイクリングツアー参加者の皆さん

４月６日(日)、「水郡線で行こう！　桜満開久慈川サイクリングツアー」が開催されました。YouTuberの「シモジマン」と「あむちゃん」をゲストに迎え、サイクリストの皆さんは、好みに合わせて、ヒルクライムロングコース(68.5 ㎞)とゆるポタコース(34.5 ㎞)を満喫しました。休憩所の一つである道の駅はなわでは、野点コーヒーと銘菓が振る舞われ、自分で入れたコーヒーを飲みながら心地よい時間を楽しみました。

パンフレットなどを配布する宮田町長(右から２番目)

ふくしまプレDC開幕！

４月５日(土)、ふくしまプレ DC(デスティネーションキャンペーン)オープニングセレモニーが、新白河駅で開催されました。宮田秀利町長をはじめ県南地方８市町村の首長が、オープニング臨時列車「なごみ(和)」(上野～会津若松）を出迎えました。臨時列車は 10 分間停車し、大信こだま太鼓の皆さんによる太鼓の演奏が披露されたほか、乗客の皆さんにパンフレットやノベルティなどが配布され、ふくしまを訪れた皆さんを歓迎しました。

県南地方８市町村の首長が「なごみ(和)」を出迎えました

団長・副団長辞令交付

左から井坂副団長、藤田団長、宮田町長、江田副町長、陣野副団長、菊池副団長

４月１日(火)、役場庁舎応接室で、塙町消防団団長・副団長の辞令交付式が行われました。宮田秀利町長から藤田芳雄団長へ辞令と法被が交付され、その後、藤田団長から副団長３名へ辞令と法被が交付されました。式では、江田一寛副町長が立ち会いました。任期は、団長・副団長ともに４月１日から令和９年３月 31 日までの２年間です。

■団　長　藤田芳雄さん(植田　・２期目)
■副団長　井坂和吉さん(代官町・２期目)
　　陣野雅元さん(栄町　・１期目)
　　菊池秀臣さん(本町　・１期目)

いつまでもお元気で

４月 18 日(金)、青砥良子さん宅(大町)で 88 歳米寿祝金贈呈式が行われ、宮田秀利町長から青砥さんに、御祝金と誕生日新聞が手渡されました。宮田町長は「塙町を支えていただいてありがとうございます」と感謝を述べました。今回、青砥さんを含め６名の方が贈呈された本事業は、今日の地域社会を築かれた貢献者として満 88 歳の米寿を記念し、長寿と健康をお祝いするために行われています。

米寿を迎えられた青砥さん(左)

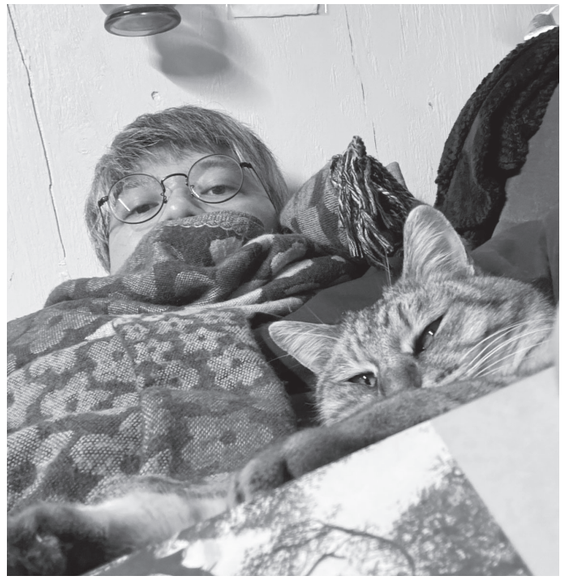
-Vol. 426

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

うぶかた　やすひろ
生方　康博さん（八幡）

UBUKATA　YASUHIRO



職　　業	珈琲焙煎・金継ぎ
趣　　味	登山・写真・音楽
好きな言葉	無我夢中
好きな食べ物	珈琲に合うもの
好きなこと	夜更かし

「山あるき」

山にまざるうれしさを知り登山が好きになりました。高い山も低い山も雪山も、小屋泊、テント泊、日帰りと登山のかたちはさまざまで、友人たちと行ったりソロでも山に登ります。場所は福島、茨城、栃木の山が多いですが、行ったことのない遠くの山に遠征もします。体力も筋力も人並みなので、過信せず頭と体の全部を使って登りそして戻ってきます。

山の情報が得やすくなって山登りのスタイルも多様化されてきました。軽量化した登山道具を使って軽快に山歩きをするＵＬ（ウルトラライト）というスタイル、それに伴いロングトレイルも人気です。

ロングトレイルとはルートを分割して長めの距離を歩くいわば旅としての登山です。

例えば、福島の活火山を結んだルート「磐梯・吾妻・安達太良ボルケーノトレイル」。いわきでは「ふくしま浜街道トレイル」。

「常陸国ロングトレイル」は塙町に隣接しています。茨城県の大子町、常陸太田、日立など総距離３００㎞になる奥久慈、八溝山を含む低山歩きです。こちらも全国的にハイカーに人気です。

奥久慈となると矢祭、塙、鮫川、棚倉も地理的には含まれるはずですが、残念ながら福島県側にコース設定はありません。

コースにない部分のルートを勝手に妄想し登山道を歩けるか調べていると同じようなことを考えている人がいました。なんと塙町の九ッ山、羽黒山、米山をつないだ山城の歴史探訪三山巡りです。商店街を通る12㎞のコース。近いうちに私も歩いてみます。

山を安全に歩くために携帯アプリが便利に使えます。一つご紹介しますと山登りしている人の大半が利用している「ＹＡＭＡＰ」（ヤマップ）という山の地図アプリ。電波の入らない山の中でもＧＰＳを利用して活動を記録し公開もできます。

最後に、山が好きな母は私が子どものころによく一緒に登山に連れて行ってくれました。安達太良山の山頂でおにぎりを頬張り、くろがね小屋で鐘を鳴らしました。明るい山で楽しい思い出をつくってくれたことに感謝です。

次回は猪飼れいさん（上渋井）です。

こども支援室通信No.23

■問い合わせ先
学校教育課　こども支援室
☎43－4050／FAX 43－1883

皆さまの温かいご支援に感謝

子ども第三の居場所「はなまるはうす」は、『子どもたちが安心して過ごせる環境で、生活習慣、学習習慣、人や社会と関わる力など、将来の自立に向けて生き抜く力を育む』をモットーに、皆さまからのご支援をいただきながら運営しています。

皆さまからいただいたお米や野菜は、日々感謝の気持ちを忘れず、子どもたちが大変おいしくいただいています。

また昨年度は、学用品やおもちゃなど、たくさんのご寄付をいただき、あらためて御礼申し上げます。温かいご支援がとうございました。

今年度も引き続き、「はなまるはうす」は、皆さまのご支援をいただきながら運営してまいります。これからもどうぞよろしくお願いします。

塙町子ども第三の居場所事業

【利用対象】　町内の小・中学生

【開所日時】　平日週３日程度（月・水・金）
放課後午後２時～午後８時

【施設案内】　塙字代官町48番地１
（塙代官所跡地隣接）
b&gはなわ「はなまるはうす」
☎ 57-8712

【利用料金】　利用登録料　1,000 円
夕食１食　100 円

はなまるはうす　X（旧ツイッター）
X(Twitter)

はなまるはうす　インスタグラム
Instagram

はなまるはうす　フェイスブック
Facebook

こんにちは赤ちゃん

3月16日から4月15日までの届け出

出生児名	父 ・ 母	月/日	住所
深谷　桔平（きっぺい）さん	昌平さん ・ 恵さん	3/12	桜木町
近藤　美桜（みお）さん	純さん ・ 弥寿津さん	3/17	常世北野
土手内梨珠（りず）さん	拓矢さん ・ 梨夏さん	3/21	柳町

※訂正　先月号（４月号）17㌻「まちの話題」
（誤）穂積虎太郎さん（上石井）　（正）穂積虎太郎さん（本町）
石井勇喜さん（上石井）　石井勇喜さん（柳町）
ご迷惑をおかけいたしまして、大変申し訳ありませんでした

心温まる善意に感謝（３・４月）

株式会社福島県南環境衛生センター代表取締役　本多幸雄 様（写真左）が、４月３日（木）、町役場を来庁され、「風呂山公園のつつじ」の美しさによる地域の魅力のさらなる向上を祈願し、「つつじ募金」に20万円を寄付されました。同社からの寄付は今年で20年目となります。

■寄付された方　高澤　泉　様（栃木県大田原市）
■寄付された日　3月31日（月）
■寄付金額　10,000 円
■目的　教育のため

春らんまん　向ヶ岡公園の桜

向ヶ岡公園（桜木町）は、名代官といわれた寺西重次郎封元が、寛政５年（1793）、窮民救済事業として築造した公園で、日本最初の庶民公園といわれています。そして、園内の桜は、県の天然記念物に指定されています。春らんまんの原風景に、訪れた多くの皆さんが魅了されていました。

町では今後も、安全性を十分に確保し、向ヶ岡公園をより多くの皆さんに親しんでもらえるように、そして、きれいな桜の花が咲き続けられるように取り組んでいきます。

■休日の当番医

5月3日(土・祝)	和田医院 ☎33-2012	5月11日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468
5月4日(日・祝)	大木医院 ☎33-2424	5月18日(日)	塙厚生病院 ☎43-1145
5月5日(月・祝)	深谷クリニック ☎33-3223	5月25日(日)	木村医院 ☎46-3528
5月6日(火・振)	車田病院 ☎43-1019	6月1日(日)	あらまちクリニック ☎33-8018

編集後記

■今回は、町が取り組んでいる、結婚・妊娠・出産・子育てに関しての事業を紹介しました。今回紹介したほかにも取り組んでいる事業がありますので、ぜひ町のホームページで確認をお願いします。気になる事業がありましたら、お気軽にお問い合わせください。また、今回紹介するにあたり、たくさんの親御さん・お子さんに撮影などで協力していただきました。皆さんありがとうございました。■今年度も入園式・入学式を取材しました。前年度の時の反省を生かしていい写真が撮れたかなぁ～と思います。ご入園・ご入学された皆さん、おめでとうございます。（夏）

■町の人口　７，７５９人（４月１日現在）

男性3,864人（-18名）　世帯数3,285（-7）
女性3,895人（-32名）　※（　）内は前月比
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

■今月の納税など

軽自動車税　全期
固定資産税　１期
上下水道料金　５月分

納期限　６月2日（月）
※口座振替日は5月26日（月）です。

塙町のＳＮＳ

塙町フェイスブック　塙町Ｘ（旧ツイッター）　塙町インスタグラム
塙町ホームページ　塙町ＬＩＮＥ

発行・編集／塙町役場　まち振興課
〒963-5492
福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
TEL（0247）43-2112
FAX（0247）43-2116
印刷／佐藤印刷所